

## 第2回 運営推進会議 議事録

平成 29 年 3 月 16 日

事業所名	デイサービスセンター「すみよし」			
開催日時	平成 29 年 3 月 14 日 (火) 14 時 30 分 ~ 15 時 30 分			
開催場所	デイサービスセンター「すみよし」併設施設サービス付き高齢者向け住宅「グットハウスすみよし」食堂			
参加者	利用者	1 名	知見を有する者	1 名
	利用者家族	1 名	地域包括支援センター	1 名
	地域住民の代表	1 名	事業所職員	3 名
議題	1 運営状況 2 事故／ヒヤリ・ハット報告 3 前回の課題 4 活動報告 5 運営委員からの評価 6 今後の課題			

### 会 議 録

#### 1 運営状況

一日平均利用人数 午前 11名 午後 9.6名。  
 平均介護度 1.8。男女比は、男性4割、女性6割。  
 前回会議の時より、新規利用12名。利用終了9名。

#### 2 事故／ヒヤリ・ハット報告

事故 1件

《内容》 送迎中、交差点にて停止中、前方の車が急にバックしてきて衝突。ナンバープレートを破損。

《対応》 安全な所に車を停車し、同乗していた利用者の状態を確認。相手の運転手と話をし、警察・保険会社・事業所等に連絡し、事故対応を行なう。利用者には異常は見られず、代わりの迎えの車にてデイサービスへ向かい、デイサービスにて様子観察を行なう(利用中も体調の変化は見られない)。デイサービス来所後、ご家族・ケアマネに連絡をし、状況報告を行なう。また、自宅での様子を見て頂くように依頼する。

《今後の対応》 送迎には余裕を持ち、安全運転を心掛けて運転を行なう。

ヒヤリ・ハット 2件

- ・ 男性・88歳・介護度2

《内容》 洗面所前にて、うがいをしようとした際にバランスを崩し、後方に転倒しそうになる。

- ・ 男性・56歳・介護度3

《内容》 来所してすぐに吐気を訴えられ、トイレにて大量に嘔吐をされる。時期的にノロウイルスの恐れがあった為、利用を中止し、落ち着いたところでご自宅へ送迎、受診を依頼する。退所後は、トイレ・フロアー内等を次亜塩素酸にて消毒を行なった。

(質問)

- ・ ノロウイルス等の集団感染の対策は？                      マスク・手袋・雨合羽、次亜塩素酸スプレーなどをセットにしたノロウイルスセットを常備。送迎車にも常備。

#### 3 前回の課題

- ・ 防災の備えとして、自治会へ加入し、近隣の人たちで助け合える環境作りの検討。  
⇒自治会に加入。
- ・ 地域の消防団への登録。  
⇒分団長を紹介していただき、消防団へ登録。施設内を見ていただけるよう調整中(4月予定)。
- ・ 機能訓練をしていく中で、利用者目標を作ってもらい、目標達成を目に見える形に。  
⇒利用者ごとに目標を記載したスタンプを押せるカレンダーカードを作成。機能訓練を行なった日にスタンプを押す取り組みを実施。機能訓練に消極的だった方もやる気を見せ始めている。

#### 4 活動報告

- ・ 併設のサービス付き高齢者向け住宅にAEDを設置。
- ・ グットケアの広報誌を新聞折り込みチラシにて、「すみよし」近隣の下小河原、中小河原、住吉をはじめ、市内に9,500部配布。
- ・ 甲府市役所に車いすと歩行器の寄贈を行なった。4月にオープンする住吉悠遊館にも車いすを寄贈。地域の福祉に少しでも還元できるよう地道に取り組んでいく。  
(裏面に続く)

## 5 運営委員からの評価

(利用者)

みなさんと一緒に愉快地にやっている。スタンプを押す取り組みは励みになる。うまいこと考えた思う。

(利用者家族)

概ね満足している。現在定休日である土曜日に利用出来たらありがたい(入浴がしたい)。

(地域住民の代表)

地域の防災訓練に職員だけでも参加してくれたらありがたい。実際に体験・体感・経験するだけで、もし何か非常災害があったときの対応がだいぶ違う。

災害ダイアル使った訓練もしてみてもどうか(利用者の家族と一緒に)。

→近隣の避難訓練・防災訓練などの状況を教えていただく。

〔8月最終日曜日に甲府南高校へ集団避難訓練。11月の火災予防週間に消火栓を使った放水体験。

〔その他、4月2日(日)に地域のお花見祭り「町民の集い」など。

(地域包括支援センター)

地域の防災訓練には、まず職員が参加・体験して、利用者も参加できるか検討してみてもどうか。

車いす寄贈や新聞折り込みチラシでグットケアの知名度は上がってきていると思う。地域に開けた施設を目指す為に、介護保険を使わないでもできることを模索して地域に貢献してみてもどうか。

(知見を有する者)

同業者として、こういった会議の場以外でも、情報共有や施設の見学など、協力関係を構築していきたい。

## 6 今後の課題

○ 利用者に目標をもってもらい取り組み(カレンダーカード)

・ 引き続き、取り組んでいく。目標を達成できた方には表彰を行なう。ご自宅でも行えるよう進めていく。

○ 非常災害対策

・ 地域の防災訓練などへの職員の参加を検討する。

・ 一時避難場所を再度確認する(「日吉神社」。なお避難所は「甲府南高校」)。

・ 非常災害時、一時的に地域の要支援者などの受け入れが可能かどうか検討する。

次回、第3回運営推進会議は、平成29年9月の予定